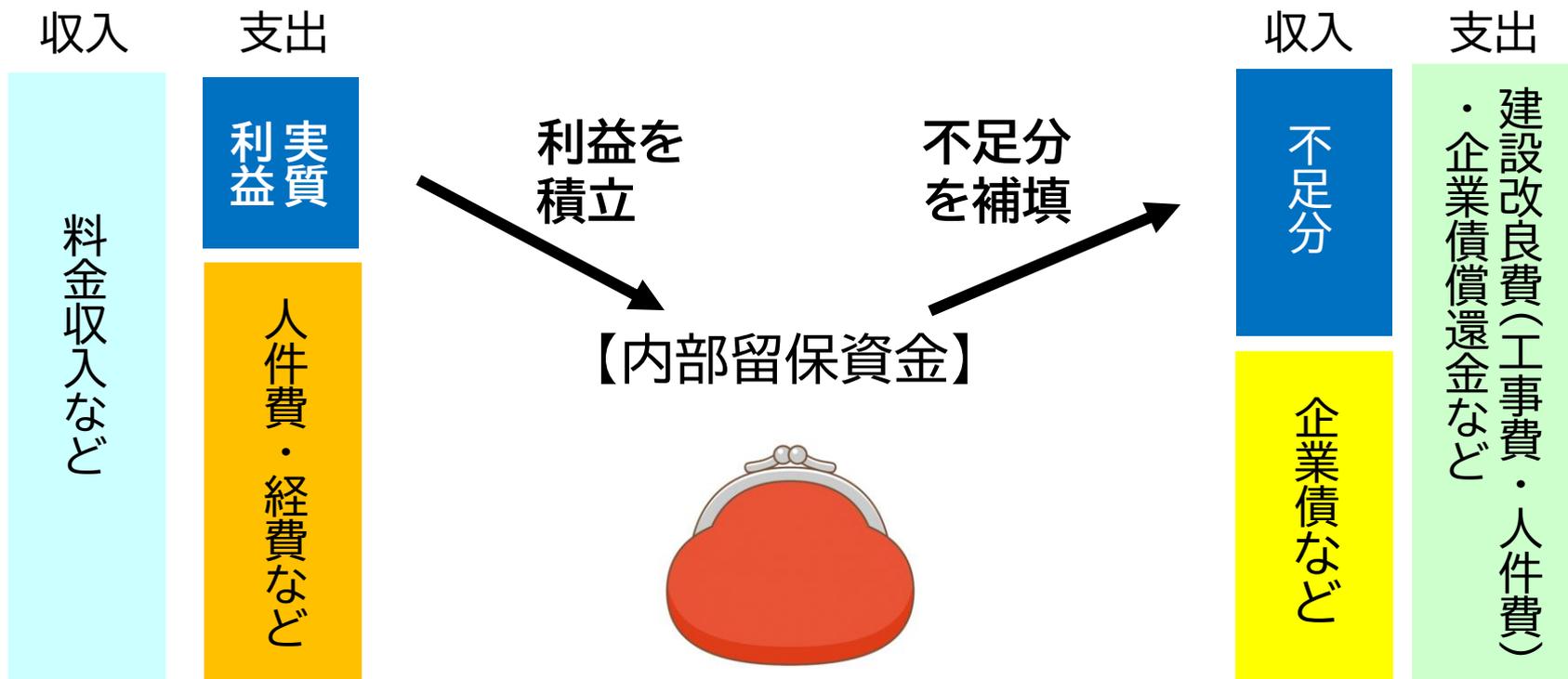


### 【収益的収支】

水道事業の経営に関する取引

### 【資本的収支】

水道事業の整備・更新などに関する取引



# 水道料金の適正水準

## ●水道料金の適正水準

総括原価と料金収入の均衡を保つように設定する。

→ 収入不足額が生じる場合は

料金算定期間(R7~R9)の総括原価と料金収入との差(収入不足額)を解消のため、料金改定が必要となる。

### 料金改定のイメージ

総括原価

資産維持率1%の場合

253.2億円

料金収入

203.6億円

収入不足額

資産維持率1%の場合

49.6億円

料金改定率 (%) =

$$\left( \frac{\text{総括原価}}{\text{現行の料金収入}} - 1 \right) \times 100$$

不足分を  
補う必要がある